

学校だより

NO. 503

令和8年9月30日



品濃

《学校教育目標》

大好き自分 大好きみんな とともに創る品濃の子

《令和8年度児童会スローガン》

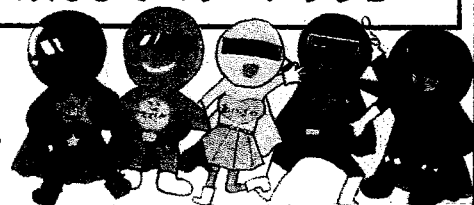
しなのヒーローズ ～みんなでパワーアップ～

横浜市立品濃小学校

電話 824-0651

FAX 826-2183

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinano/>



「結果」ではなく「経過」

校長 針持 拓郎

早いもので、令和8年度も折り返しを迎えます。個人的には、桜咲く頃に初めて品濃小学校を訪れた日からもう半年たつのかと思うと、あっという間だったなあと感じます。一方でその時間の濃密さを振り返ると、品濃小学校の児童・教職員・保護者の皆様、そして地域の方々との出会いや日々の活動に感動と感謝を感じる毎日でした。この学校に来ることができてよかったと改めて思っています。

さて現在、各学級では個人面談を行っています。また、これから子どもたちには「あゆみ」をお渡しします。令和8年度前期の振り返りの時期です。これまでの取組が功を奏し、十分に力をつけることができた、という実感を得られることもあるでしょう。もしかしたら、あまり成果が上がっていないなと感じることがあるかもしれません。油断すればここから大きく伸び悩む可能性もありますし、もしかしたら取り組み方を改善して大きく伸びる可能性もあります。そういった意味で「あゆみ」とは成長のための手掛かりとなります。成長において、振り返りと、それに伴う改善策を考えること、そして実行することの繰り返しは非常に大切なプロセスです。自らに合った学び方を学ぶことこそ、これから先、子どもたちが生き抜いていく中で必要な力ではないかと思えます。

我々教員にとっても、「評価」は自分たちの指導の振り返りです。子どもたちにねらいが伝わっているか、その手立てが有効であったかどうか、子どもたちの姿を思い出し、これまでの記録の蓄積をまとめながら先生たちは自らに問いかけます。自分が現役の担任であったころ、テストの採点をしながら自分の指導の至らなさにがっかりとする思いを何度もしてきました。自らの授業は子どもたちに届いたのか、今すぐ行わなければいけないフォローは何か、自分の指導に足りない部分は次回どのような手立てが必要なのか、そうやって先生たちも学んでいきます。

子どもたちは「A」「B」「C」あるいは「○」の数に一喜一憂するかもしれませんが、今回お渡しする「あゆみ」は、「結果」ではなくあくまで現時点までの「経過」の状況です。ぜひこの手掛かりを次につなげる手立ての材料としてほしいと思います。保護者の皆様におかれましては、お子様の日々の頑張りを称えるとともに、そのような視点からお声掛けをいただければ幸いです。

職員勤務時間について

本校常勤教員の勤務時間につきましては、基本として

8時15分～16時45分

(休憩：15時15分～16時00分)

となっております。

17時30分～翌7時50分までは留守番電話切替となります。

ところで着任して半年。お伝えしたいこともあり、学校だよりの巻頭言をずっと綴って参りましたが、500号記念号を快く譲っていただいた副校長先生をはじめ、そろそろ他の先生の話も聞いてみたい、と思っていらっしゃる方は多いのではないかと思います。そんなわけで、今回は酒井副校長にこの場をお任せいたします。どうぞお楽しみに。